

事業所名

放課後等デイサービスラビ

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

20 日

法人（事業所）理念		自然の理の対処・主体性							
支援方針		主体性を追求し、その中でコミュニケーションや運動能力、ADLの向上を図る。							
営業時間		10 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	来所時の流れ、片付け、帰る用意など、児童一人一人に伝わるように促し実行してもらう。 食器洗い、ゴミ集め、掃除などの練習をする。							
	運動・感覚	公園や室内でのボール遊びや追いかっこなどの体を使った遊びを児童が楽しくできるように促す。							
	認知・行動	時間を理解できるように帰り時間の設定をする。 数を理解できるようにおやつやおもちゃなどを数える遊びを取り入れる。							
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちを児童から伝えやすい環境をつくる。 発語の遅れがある児童には、挨拶やスタッフの名前を言うように促し、1文字でも多く発せられるように支援する。							
	人間関係 社会性	お友達を誘って遊ぶ、物の借りる時に声を掛けるなど、自分から少しずつ他児と関われる環境をつくる。 スタッフやお友達の名前を覚えるように声掛けをする。							
家族支援		登校支援をする。保護者の仕事などが理由で預かり時間の延長の対応。				移行支援		作業所やグループホームの方とのつながりをつくる。	
地域支援・地域連携						職員の質の向上		外部研修の参加、内部研修の実施。	
主な行事等		外出イベントの実施。昼食をお店に行く。							